
PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

2018年のプラチナ市場は需給バランスが維持される見込み

- 2018年の世界のプラチナ供給量は2%減少する見込み
- 工業および宝飾品分野からの需要は復調するとの予想
- 2017年の投資需要は、ETFの堅調な買いが支える

2018年3月8日ロンドン: World Platinum Investment Council (WPIIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は本日、*Platinum Quarterly*最新号の出版を発表しました。これは世界のプラチナ市場に関する、独自に実施され無料で提供される初めての四半期毎の分析です。本レポートには、プラチナ需給に関する2017年度第4四半期の分析、2017年度通期および2018年度の予想が記載されています。

本日のレポートによると、2018年にはプラチナの需要と供給がほぼ一致し、市場が均衡を取り戻すことが予想されています(+25koz)。2018年の世界のプラチナ供給予想量は7,815 kozで、リサイクルによる供給量が60 koz増加し 1,965 kozになるとの予想にもかかわらず、2017年比2%減となります。2018年の鉱山生産量合計は4%減少し5,850 kozとなることが予想されています。これは主に、2017年に複数の鉱山が閉鎖されたため南アフリカからの供給量が減少したことと、ロシアにおける生産量が減少したことによります。

2018年の世界における需要は7,790 kozに増加すると予想されています。これは、工業需要の回復と宝飾品への需要増が、自動車需要の減少を上回ることで、および投資需要が若干減少することによります。

WPIIC最高経営責任者Paul Wilson (ポール・ウィルソン)によるコメント:

「2017年はプラチナにとって実に困難な一年でしたが、早期の指標では2018年に市場が正しい方向へ動く兆候が示されています。供給量は減少し、需要は強靭さを保っています。これらの好ましいファンダメンタルズは、世界的に先行きの不透明さが増し、一層の経済成長が見込まれることと合わせ、マクロな諸条件がプラチナ市場にとってますます好ましくなっていることを意味します。

本日のレポートではプラチナに対する中国の重要性が明確に示されており、2017年度第4四半期には中国における宝飾品需要が改善していると、暫定的ではあっても好ましい兆候も見られます。この傾向は2018年も継続すると予想しています。他の地域は現在も堅調です。

自動車への需要に関する懸念がプラチナ市場の気配に悪い影響を及ぼしていますが、このような懸念は今回も過剰であると考えられます。特にヨーロッパでは、ディーゼル車に対するポリシー環境は依然として流動的ですが、二酸化炭素の排出量削減に対する環境面のニーズ、バッテリー搭載電気自動車を大規模に普及させる上での大きな障壁、自動車メーカー各社はディーゼル車の窒素化合物の排出量を本当にな

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

くすことが可能であることなどを含む私たちの幅広い認識では、クリーンディーゼル車が今後何年間も存在することを意味するものと確信しています。」

2018年の予想と共に、本日のレポートは2017年を通じた市場バランスの移り変わりも記載しています。2017年のプラチナ供給量合計は1%増加し、同年度末の市場は250 kozの余剰となりました。これは、南アフリカからの供給量が予想を上回ったこと、および2017年度第4四半期のリサイクル量が急増したことが大きな原因です。一方、世界の需要量は、全ての主要な市場セグメントにおいて需要が低かったことから前年比7%減でした。

2017年の自動車への需要は、西ヨーロッパでの需要減を主な原因として3%減少しました。ただし、中国およびその他の地域における商用自動車の市場では成長が見られました。

世界の宝飾品需要は、他地域での増加が中国での減少を相殺しきれなかったため、2%減少し、2,460 kozでした。

2017年度は投資需要の合計も減少し、260 kozでした。これは日本における地金の購入が減少したことが主な原因です。しかし、2017年は2年間減少していたETF投資が復調し、世界の保有高は95 koz増加しました。この増加が最も大きかったのは米国で、保有高は昨年から90 koz増加しました。

「Platinum Quarterly」最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果を無料でお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイトwww.platinuminvestment.comをご覧ください。

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

2017年度第4四半期予想

	2015	2016	2017	2018年度予想
プラチナ需給バランス (トン)				
供給量				
地金生産量	191	188	189	182
南アフリカ	139	132	136	130
ジンバブエ	13	15	14	14
北米	12	12	11	12
ロシア	22	22	22	21
その他	6	6	6	5
生産者製品在庫における増減 (+/-)	+1	+1	+1	+0
鉱山総供給量	193	189	190	182
リサイクル				
自動車触媒	37	38	42	44
宝飾	16	19	17	17
工業	0	0	0	0
総供給量	246	246	249	243
需要				
自動車	106	109	106	102
自動車触媒	101	104	101	98
ノンロード	4	4	4	5
宝飾	88	78	77	78
工業	54	56	51	54
化学	19	19	18	19
石油	6	7	3	5
電気	5	5	5	5
ガラス	6	6	6	6
医療	7	7	7	7
その他	11	12	12	13
投資	9	17	8	8
地金、コインの増減	16	14		
ETF保有高の増減	-7	0		
取引所在庫の増減	1	3		
総需要量	258	259	242	242
残余量	-12	-12	8	1
地上在庫	129*	59	67	68

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

2017年度/2016年度 成長率 (%)	2018年度予想 /2017年度 成長率 (%)	2017年度第1 四半期	2017年度第2 四半期	2017年度第3 四半期	2017年度第4 四半期	2017年度第4 四半期/2016 年度第4四半 期 成長率 (%)	2017年度第4 四半期/2017 年度第3四半 期 成長率 (%)
1%	-4%	44	48	49	48	3%	-2%
3%	-4%	32	34	35	35	5%	-2%
-9%	1%	4	4	3	3	-13%	5%
-8%	1%	3	3	3	3	6%	-5%
0%	-4%	4	6	6	6	9%	0%
0%	-6%	1	1	1	1	-10%	0%
17%	N/M	-2	+2	-0	+1	N/M	N/M
1%	-4%	42	51	49	49	11%	1%
3%	3%	13	15	15	16	11%	8%
9%	5%	9	10	10	12	31%	15%
-10%	-1%	4	5	5	4	-22%	-7%
0%	0%	0	0	0	0	N/M	N/M
1%	-2%	55	65	63	65	11%	2%
-3%	-3%	27	26	25	27	-2%	7%
-3%	-3%	26	25	24	26	-2%	8%
4%	4%	1	1	1	1	0%	0%
-2%	2%	19	18	18	21	-4%	15%
-8%	6%	13	13	13	13	-1%	-2%
-2%	3%	5	4	5	4	4%	-18%
-53%	60%	1	0	1	1	-55%	0%
-3%	-3%	1	1	1	1	0%	0%
-12%	3%	1	2	2	1	N/M	-60%
2%	0%	2	2	1	2	0%	67%
3%	6%	3	3	3	3	5%	22%
-51%	-4%	2	3	0	3	-58%	N/M
		1	2	1	2	-43%	44%
		2	1	-1	2	-57%	N/M
		0	0	0	-1	N/M	33%
-7%	0%	62	60	56	63	-8%	13%
N/M	-90%	-7	5	7	2		
13%	1%						

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

2017年度第4四半期予想

	2015	2016	2017	2018年度予想	2017年度／2016年度成長率 (%)	2018年度予想／2017年度成長率 (%)	2017年度第1四半期	2017年度第2四半期	2017年度第3四半期	2017年度第4四半期	2017年度第4四半期／2016年度第4四半期成長率 (%)	2017年度第3四半期／2016年度第3四半期成長率 (%)
プラチナ需給バランス (千オンス)												
供給量												
地金生産量	6,150	6,035	6,075	5,850	1%	-4%	1,415	1,550	1,570	1,540	3%	-2%
南アフリカ	4,465	4,255	4,370	4,175	3%	-4%	1,020	1,090	1,140	1,120	5%	-2%
ジンバブエ	405	490	445	450	-9%	1%	115	125	100	105	-13%	5%
北米	385	395	365	370	-8%	1%	95	85	95	90	6%	-5%
ロシア	715	715	715	685	0%	-4%	140	205	185	185	9%	0%
その他	180	180	180	170	0%	-6%	45	45	45	45	-10%	0%
生産者製品在庫における増減 (+/-)	+45	+30	+35	+0	17%	NM	-60	+75	-10	+30	NM	NM
鉱山からの総供給量	6,195	6,065	6,110	5,850	1%	-4%	1,355	1,625	1,560	1,570	11%	1%
リサイクル												
自動車触媒	1,190	1,225	1,340	1,405	9%	5%	300	330	330	380	31%	15%
宝飾	515	625	560	555	-10%	-1%	120	150	150	140	-22%	-7%
工業	5	5	5	5	0%	0%	0	0	0	0	NM	NM
総供給量	7,905	7,920	8,015	7,815	1%	-2%	1,775	2,105	2,040	2,090	11%	2%
需要												
自動車												
自動車触媒	3,255	3,350	3,255	3,150	-3%	-3%	840	815	770	830	-2%	8%
ノンロード	140	135	140	145	4%	4%	35	35	35	35	0%	0%
宝飾	2,840	2,505	2,460	2,505	-2%	2%	610	590	585	675	-4%	15%
工業												
化学	605	595	585	600	-2%	3%	150	135	165	135	4%	-18%
石油	205	215	100	160	-53%	60%	35	15	25	25	-55%	0%
電気	165	160	155	150	-3%	-3%	40	40	40	40	0%	0%
ガラス	200	205	180	185	-12%	3%	45	55	50	20	NM	-60%
医療	230	235	240	240	2%	0%	55	70	45	75	0%	67%
その他	345	380	390	415	3%	6%	95	95	90	110	5%	22%
投資												
地金、コインの増減	525	460	210				30	70	45	65	-43%	44%
ETF保有高の増減	-240	-10	95				60	20	-40	50	-57%	NM
取引所在庫の増減	20	85	-45				-10	0	-15	-20	NM	33%
総需要量	8,290	8,320	7,765	7,790	-7%	0.3%	1,985	1,940	1,800	2,040	-8%	13%
残余量	-385	-400	250	25	NM	-90%	-210	165	240	50		
地上在庫	4,140*	2,305	1,905	2,155	13%	1%						

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

-以上-

メディア関連のお問い合わせは、CNC Communicationsまでご連絡ください:

Claire MaloneyまたはAlexandra Thomas

電話: +44 (0) 20 7551 604 / +44 (0) 203 7551 620

wpic@cnc-communications.com

編集者への注記:

*Platinum Quarterly*について

*Platinum Quarterly*は世界のプラチナ市場を四半期毎に分析するもので、独立系で無料で入手可能な史上初のレポートです。*Platinum Quarterly*はWorld Platinum Investment Councilの出版物です。これは主に、白金族金属市場において権威のある独立機関のSFA Oxford(SFA)に依頼し、実施された調査および詳細な分析に基づいています。

World Platinum Investment Council(ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル)について

World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル)は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報を求める投資者の方々の増え続けるご要望に応えるため設立されました。WPICの使命は、実用に役立つ見識と目標を定めた商品開発を通じて、プラチナに対する世界の投資需要を喚起することにあります。WPICは2014年に南アフリカの主要なプラチナ生産者により創設されました。WPICの加盟会社は、Anglo American Platinum(アングロ・アメリカン・プラチナ)、Impala Platinum(インパラ・プラチナム)、Lonmin(ロンミン)、Northam Platinum(ノーザム・プラチナ)、Royal Bafokeng Platinum(ロイヤル・バフォケン・プラチナ)、Sibanye-Stillwater(シバニエ・スティールウォーター)です。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。 www.platinuminvestment.com

WPIC事務局住所: 64 St James' s Street, London, SW1A 1NF

SFA(Oxford)について

SFA(Oxford)は2001年に設立され、白金族金属市場において最も重要な権威のある独立機関の1つであるとみなされています。本機関の徹底的な市場調査と完全性は、鉱山から、市場、リサイクルに至るコンサルティング業務、並びに他に類を見ない世界的な業界ネットワークにより裏付けられています。

SFAは、広範かつ多岐にわたる業界知識を有し、それぞれがバリュー・チェーンの主要分野を専門領域としている専属のPGMアナリスト9名、および世界各地を拠点とする多くの提携スタッフで構成されています。SFAは、お客様に対して、業界の未来に影響する最も困難な質問に対して回答を提供することが可能です。

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

データまたは論評のいかなる部分も、著者による書面での許可なしに、資本市場（資金調達）へアクセスする特定の目的のために使用することはできません。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください：<http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の1つで、その特徴的な性質により、様々な需要分野において価値の高いものとなっています。プラチナ特有の物性および触媒活性は、工業利用においてその価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナには主に鉱山での生産とリサイクルの2つの供給源があります。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルによるものが主流です。過去5年間の年間プラチナ総供給量（精製済みオンス）の72%～78%は、鉱山で生産されたものです。

世界のプラチナ需要は堅調で、ますます多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、投資です。

自動車触媒における過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。その他の工業分野でのプラチナの様々な使用は、世界総需要の20%となっています（過去5年間の平均）。同じく過去5年間の宝飾品におけるプラチナ需要は、年間平均でプラチナ総需要の35%を占めています。投資はプラチナ需要の中で最も小さいカテゴリーであると同時に、過去5年間で最も変化が大きく、総需要の2%から11%を占めています（地上在庫の増減を除く）。

PRESS RELEASE

2018年3月8日、ロンドン

免責事項

World Platinum Investment CouncilおよびSFA(Oxford)のいずれも、投資に関する助言の提供に対して規制機関による許可を受けていません。本書のいかなる部分も、投資に関する助言、証券や金融商品の販売の提案または購入の助言を意図するものではなく、そのように解釈されるべきでもありません。投資をおこなう前には必ず適切な専門家による助言を受けてください。詳細については、ウェブサイトをご覧ください。

www.platinuminvestment.com